

面積: 145,743平方キロ

(北海道の約2倍)

(全米50州中26位)

人口: 3,145,711人(全米30位)(白人91.4%、黒人3.7%、
ヒスパニック5.8%、アジア2.5%)(2017年国勢調査概算)

州都: Des Moines 愛称: Hawkeye State

アイオワ州概要



平成30年6月現在
在シカゴ総領事館

政 治

【州政治】

1. 知事: キム・レイノルズ (Kim Reynolds)(共)
2017年5月就任
2. 議会構成: 二院制
上院議席数 50 民主党20 共和党29 無1
下院議席数 100 民主党41 共和党59
3. 内政状況:
大統領選挙では1988年以降4回連続して民主党候補が勝利したが、2004年は共和党(ブッシュ)、2008年及び2012年では民主党(オバマ)、2016年は共和党(トランプ)が制したスウィング州である。州内で地域的にも政治色に偏りがあり、州内西部は社会保守系共和党、東部は民主党、中部は、民主寄りのデモイン市を除き共和党寄りである。同州は1947年来のright to work州である。
同州は、大統領選における全米で最初の予備選挙・党員集会(コーカス)実施州「First in the Nation」であり、その地位を維持し続けることが、州政の重要課題となっている。知事の就任期間が全米史上最長であったブランスタッド前知事は、通商関係を通じた習近平との長年の関係から、トランプ政権にて駐中国大使に任命され、2017年5月に州知事を辞任。レイノルズ副知事が知事に昇格した。

【連邦政治】

1. 大統領選挙人数: 6名
2. 2016年大統領選挙における勝利政党:
共和党(得票率51.8%)
3. 連邦上院議員
チャールズ・グラスリー(Charles E. Grassley)(共)
ジョニー・アーンスト(Joni Ernst)(共)
4. 連邦下院議員(議席数4名)
民主党1名 共和党3

経 済

【州経済】

1. 主要産業
 - ・農業: 穀物(トウモロコシ、大豆)、畜産(豚)
 - ・工業: 食品加工、製造業(農業機械、電気機器)
 - ・サービス業: 保険業等
2. GDP: 1,788億ドル(2016年)
3. 1人当たり個人所得: 46,794ドル(2016年)
4. 失業率: 2.8%(2017年12月)
5. 輸出額: 13,114百万ドル(2015年)
6. 輸出品目: 一般機械、加工食品、農産物、化学製品、輸送用機器
7. 輸出相手国(2015年):
カナダ(29%)、メキシコ(16%)、中国(9%)、日本(9%)、ドイツ(4%)
8. 財政:(2014年度)
(出典: U.S. Census Bureau)
歳入: 25,197百万ドル
歳出: 21,214百万ドル
債務残高: 6,343百万ドル
9. 経済状況
アイオワ州は、全米を代表する農業州であり、トウモロコシ、大豆、豚肉生産では全米第1位を誇っている。バイオエタノール生産でも全米最大であり、バイオテクノロジー、農業機械、食肉加工など農業を基盤とした産業に強みがある。また、保険業も盛んである。

【対日経済】

1. 対日輸出額: 1,129百万ドル(2015年)
2. 主要輸出品目: 加工食品、化学製品、一般機械、電算電子機器、一次金属製品、その他工業製品
3. 日系企業の進出状況
約70事業所(2017年)
4. 州駐日事務所あり(神奈川県)

日本との関係

【要人往来】

07年9月、パティ・ジャッジ副知事が日米中西部会出席のため訪日。11年9月、13年9月及び15年9月、ブランスタッド知事が日米中西部会出席のため訪日。

【文化、広報関係】

アイオワ日米協会が活発に活動している。
日米桜寄贈100周年記念事業では、デモイン市の州議事堂に苗木を寄贈。
アイオワ大学(アイオワシティ)、ドレイク大学(デモイン)等で日本語教育が実施されている。

【在留邦人数(2017年10月1日現在)】

1,274人

【日本人学校・補習校数】

補習校1校(アイオワシティ)

【姉妹州県・都市関係(10)】

山梨県—アイオワ州
甲府市—デモイン市
市川三郷町(旧市川大門町)(山梨県)—
マスカティーン

甲州市(旧塩山市)(山梨県)—エイムズ
南アルプス市(山梨県)—マーシャルタウン
新発田市(新潟県)—オレンジシティ
玉名市(熊本県)—クラリнда
甲斐市(旧竜王町)(山梨県)—キオカック
南アルプス市(山梨県)—ウインターセット
山梨市(山梨県)—スーシティ

2011年8月に山梨県知事一行がアイオワ州を来訪し、姉妹州締結50周年記念式典を行った。

【名誉領事】

キャロル・グラント(デモイン)